

新学期が始まってから、早くも1ヵ月が過ぎようとしています。今月末には合唱コンクールが予定されており、本校では2学期の開始とともに、校舎のあちこちで美しい歌声が響くようになりました。今年はコロナ禍以前の形態で実施となり、全校そろってのコンクールとなります。生徒会役員も各学級の練習に取り組んでいました。

そうした中で、限られた時間を使って生徒総会で決議した内容の実践に向けた準備を進めています。7月に行われた生徒総会では

- 生徒会会則の改定について
- 部活動の更衣場所の確保について
- サイレントゾーンの徹底について

の3点についての話し合いました。生徒会会則の改定については、現行のままという意見が多く、今回は見送られることとなりました。部活動の更衣場所については、簡易テントを設置し、野球部とサッカー部はそこで着替えることになりました。そしてサイレントゾーンの徹底については、看板を設置しサイレントゾーンへの意識を高めることになりました。

生徒会役員は、このうちのサイレントゾーンの徹底に向けた看板の制作を現在行っています。そもそもサイレントゾーンとは、本校の1階の東側廊下の職員室・事務室・校長室・保健室・配膳室が並ぶところです。職員室・事務室・校長室では、職員会議や電話・来客対応、保健室では体調不良者への対応、配膳室は給食コンテナの搬入や食器の運び出しなどが行われており、校舎の中でも最も静かに落ち着いて通り抜けることが求められる場所です。しかし、現状はまだまだそうした意識に欠けるところがあります。そこで、生徒総会に生徒会役員からの問題提起で話し合いの場を設け、今回の取組が行われることとなりました。

看板の制作に当たっては、職員会議中に設置していた看板を利用し、その上から着脱可能な看板を新たに製作することになりました。事務員さんのご協力を得て、残すはデザインの仕上げのみとなりました。完成次第、サイレントゾーンに設置し、落ち着いた学校生活への呼びかけを行っていきます。この取組によって、岩屋中がよりよい学校になっていくことを期待したいと思います。



これまで使用していた
「会議中」の看板



「サイレントゾーン」用看板
(製作中)



ふたつの看板の
使用イメージ